

2019 年度

アメリカ留学報告書

実習先：セントラル・ミズーリ大学

実習期間：8月22日（木）～ 12月12日（木）

新潟国際情報大学
国際学部
学籍番号：21018044
櫻井 陽奈

目次

| | | |
|-----|------------------------|---|
| 1 | 留学先及び機関 | 3 |
| 2 | 留学先概要 | 3 |
| 3 | 留学の目的 | 3 |
| 4 | 研修内容 | 4 |
| 4-1 | 研修のスケジュール | 4 |
| 4-2 | 研修の詳細 | 4 |
| 5 | 当初の目的及び目標への到達度に対する自己評価 | 5 |
| 6 | 反省・課題 | 5 |
| | 謝辞 | 6 |

付録

| | | |
|--|------|---|
| | 留学日誌 | 6 |
|--|------|---|

1. 留学先及び期間

留学先：セントラル・ミズーリ州立大学

留学期間：令和元年8月22日（木）～ 12月12日（木）

※帰国は12月13日（金）

2. 留学先概要

(1) 大学について

セントラル・ミズーリ大学は1871年に創設された総合大学である。カンザスシティから東に約80キロ離れたウォレンズバーグに位置しており、ビジネス系、社会学系、芸術・デザイン系、教育係、医療・健康系、医療・健康系、工業・建築系、情報系など専攻できる分野が豊富である。また、幅広い学位を取得することができるため、ミズーリ州以外からも全米43州、57ヵ国からの留学生が学んでいる。また、アメリカ有数の航空基地であるホワイトマンベースが近いことから航空学が有名であり、パイロットを目指す学生が多く所属している。10棟以上ある学生寮はクラスルームがある建物から徒歩6分圏内に位置している他、大学が管理する学生専用アパートもある。

(2) 大学で行われている教育について

セントラル・ミズーリ大学にはIEP (Intensive English Program) というコースがある。これは英語を母国語としない様々な国から来た留学生達が、ネイティブのアメリカ人の先生から英語を教わることができるプログラムである。クラスはテストを行った後、レベル別にクラス分けされ自分に合った英語学習ができる。また、英語の授業だけではなくアメリカの歴史や文化を定期的開催されるイベントなどで体験することができる。

3. 留学の目的

今回の留学においての目的の1つ目は実生活で活用できる英語力を鍛えることである。日本でも英語の授業を受けることは可能であるが、英語圏に行き日々の日常会話から実践的な英語を習得できるようになるものが留学であると考えた。2つ目は異文化交流である。日本にいたら知らないままかもしれない色々な国の話を知ることができると考えた。グローバル化が進んでいる社会において語学力の向上と異文化交流は欠かせないものであると考えたため、この2つを今回の留学の目的とした。

4. 研修内容

4-1 研修のスケジュール

留学期間中のスケジュールは以下の通りである。

| 月 | 日 | 内容 |
|-------|---------------|--------------------|
| 8 | 21 (水) | 前泊 |
| | 22 (木) | 到着 |
| | 23 (金) | オリエンテーション・クラス分けテスト |
| | 26 (月) | 授業開始 |
| | 29 (木) | 校外学習 |
| 9 | 5 (木) | アメフト観戦 |
| | 13 (金) | メジャーリーグ観戦 |
| 10 | 8 (火) | 期末テスト |
| | 9 (水) | 期末テスト |
| | 31 (木) | Halloween Party |
| 11・12 | 23 (土) ~1 (日) | Thanksgiving |
| | 6 (金) | TOEIC |
| | 9 (月) | 期末テスト |
| | 10 (火) | 期末テスト |
| | 11 (木) | Award Ceremony |

4-2 留学の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

1) オリエンテーション

採血や予防接種、生徒証で使う顔写真の撮影をする。

2) 校外学習

IEP の生徒たちとボーリングに行った後、セントラル・ミズーリ大学の他のキャンパスの見学に行く。

3) アメフト観戦

大学内にあるスタジアムでアメリカンフットボールの試合を観戦する。セントラル・ミズーリ大学の生徒は無料で観戦できる。また、街全体で応援するため大学の前がチームカラーの赤に染まる。

4) メジャーリーグ観戦

ミズーリ州のカンザスシティロイヤルズによるホームゲームの観戦ができる。

5) Halloween Party

授業の一環として IEP の学生が仮装をしていくつかのゲームなどを行う。

6) Thanksgiving

アメリカの感謝祭という祝日であり、学校が1週間休みになるため国内旅行ができる。

7) Award Ceremony

卒業式のようなものであり、生徒は正装する。全員に修了証書が渡され、各自で思い出に浸りながら写真を撮ったり会話をしたりする。これが最後の行事である。

5. 当初の目的及び目標への到達度に対する自己評価

(1) 語学力の向上

授業は全て英語で行われたため、最初は全く理解できなかった先生の話も最終日が近くなるにつれ、聞き取れるようになっていった。このことからリスニング力は向上されたと考えられる。しかし、スピーキング力は満足がいかなかった。留学中ではあったが、本学の学生と過ごす時間が多かったために日本語で話すことが多かった。そのため、本学の学生と部屋にいる時でも英語を使うよう心掛けた。また発音の授業が週に1度あり、難しい発音は上達し、話すときに気を付けるようになった。

(2) 異文化交流

セントラル・ミズーリ大学には様々な国の留学生在がいたため、いろいろな話を聞いた。韓国やインドネシアの友人たちと自国の食文化や問題などについて話す機会が多くあったため、とても刺激的であった。

6. 反省・課題

4か月間アメリカに暮らし多くの経験をする事ができた。自分にはあまり度胸がなく、英語を話す場面においては緊張してしまうことが多かったが、この留学を通して自信を持って話すことができるようになった。課題としては発音や文法など、会話をするうえで大切な部を改善していくべきだと感じた。また、今後また海外に行く機会があればこの留学以上に積極的になることが必要だと考えた。

謝辞

今回の派遣留学にご協力してくださった新潟国際情報大学の先生方、セントラル・ミズーリ大学の先生方、両親、その他大勢の方々に心から感謝いたします。また、新潟国際情報大学から頂いた奨学金で沢山の素晴らしい経験ができとことも重ねて感謝申し上げます。

付録 留学日誌

| |
|--|
| 8月23日 |
| オリエンテーション |
| 採血や予防接種、生徒証の作成をした後、校内を散策した。スターバックスがあり嬉しかった。夜は留学生の交流会に参加したが全く話せず自分のスピーキング力の低さを痛感した。 |

| |
|---|
| 8月29日 |
| 校外学習 |
| 留学生たちとボーリングへ行った。ボーリング以外にもいろいろなゲームがありとても充実した1日だった。 |



9月5日

アメリカンフットボール試合観戦

大学のアメフト部のホームゲームを観戦した。ルールが全く分からなかったが、大学全体で応援している雰囲気がとても楽しかった。また、チームが試合に勝つと大学のショップが割引された。



9月13日

メジャーリーグ観戦

Kansas City Royals と Houston Astros のホームゲームを観戦した、ドームがとても広く圧巻された。メジャーリーグの試合を見るのは初めてだったのでとても興奮した。



11月25日～28日

Thanksgiving Day

ニューヨークへ旅行した。移動は全て地下鉄か徒歩だった。ホテルがタイムズスクエアのすぐ近くであったためどこでも簡単に行けると思ったが、乗り換えなどが慣れるまではとても難しかった。全ての建物が大きく、トップオブザ・ロックからの夜景は本当に素晴らしいものであった。刺激的で充実した旅になった。

